

各 位

2021年11月05日

大和 P I パートナーズ株式会社

台湾最小侵襲手術用の医療精密機器メーカー  
MEDSCOPE BIOTECH CO., LTD. への出資について

大和 P I パートナーズ株式会社(代表取締役社長:赤井雄一、本社:東京都千代田丸の内一丁目9番1号、以下「大和 P I パートナーズ」)は、最小侵襲手術(Minimally Invasive Surgery、以下「MIS」)用の医療精密機器の研究開発・製造・販売を行い、グローバルに事業を展開するMEDSCOPE BIOTECH CO., LTD.(本社所在地:台湾、以下「Medscope社」)に対して、ローカルパートナーのAXRグループと共同バイアウトを目的とした出資を実行しましたので、お知らせ致します。

Medscope社は、ISO-13485認証を取得し、台湾にGMP(Good Manufacturing Practice)工場を設置しており、内視鏡・腹腔鏡手術時に管腔組織や血管に取り付ける「5mm/10mm使い捨て型多発チタン製クリップアプライヤー」を始め、MIS用手術器具の研究開発から、製造、販売に至る事業を展開しています。

Medscope社は、世界38カ国・地域で特許を取得し、2020年からヨーロッパ、中東、南アフリカ、インド等に製品の出荷を開始致しました。現在、各国のディストリビューター、医学専門家から高い評価を得ており、販売量を拡大させています。近年、高齢化の進展や医療水準の進歩に伴い、先進国に加え、新興国におけるMISの需要は大きく拡大しており、今後も同業界は高い成長が見込まれています。

大和 P I パートナーズは、Medscope社の将来の更なる企業価値向上に貢献できるよう最大限の支援を行ってまいります。

(ご参考)Medscope社の概要

|        |   |
|--------|---|
| 本社所在地  | Taiwan, Miaoli County   |
| 事業内容   | MIS 用の医療精密機器の研究開発・製造・販売   |
| ホームページ | <a href="http://www.medscope.com.tw/en/index.php">http://www.medscope.com.tw/en/index.php</a> |

なお、大和証券グループは、2018年にSDGs推進委員会を設置し、経営戦略の根底にSDGsの観点を取り入れると共に、持続可能な社会の実現に資する商品・サービスの提供に努めてまいりました。本年5月には、経営ビジョン“2030Vision”を策定・公表し、「貯蓄からSDGsへ」をコアコンセプトに、資金循環の仕組みづくりを通じたSDGsの実現を目指しています。

今回の Medscope 社への出資はそうした取組みの一環であり、今後も当社グループは、サステナブルで豊かな社会の創造に向けて貢献してまいります。

- 本取組みにより達成を目指す SDGs の目標
  - 目標3:「すべての人に健康と福祉を」
  - 目標9:「産業と技術革新の基盤をつくろう」
  - 目標12:「つくる責任 つかう責任」

以 上

(ご参考)大和証券グループの SDGs に関する取組み:  
[https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad\\_eir\\_sdgspress](https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress)